

# 横倉

越知町立越知中学校  
校長室便り NO.4  
令和6年7月19日  
文責：須内

## ～暑中お見舞い申し上げます！～

いよいよ梅雨明けが近づいて参りました。暑い日が続く今日この頃ですが、保護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。7月も越知中生徒、教職員汗を流して頑張りました。それでは、1学期末のお知らせです。

### 【当たり前を当たり前に・・・授業と学校生活から】

<エピソード 1>

7月に入り体育の授業は水泳が中心となる中、皆さんもご存じの通り、高知市の中学校プールで事故が起こり、小学生がお亡くなりになりました。（私も2人の息子を持つ親であり、心よりお悔やみ申し上げます。）この事故を受け、越知中学校では保健体育科の教員が直ちにプールの水深やそれぞれの生徒の泳力の状況把握と健康状態のチェックを再確認し全教職員で共有し、授業時には管理職や支援員等の監視体制を強化して授業に臨みました。そんな水泳の授業の途中で私が生徒に「先生は事故がないように監視しているけれど、腹を立てずに嫌な気持ちにならないのはどうしてでしょう。」と尋ねると、女子生徒は即座に答えてくれました。「先生、それは皆が真剣に一生懸命水泳の授業に取り組んでいるからだと思います。」そして私は「その通り！みんなの姿を見ていると本当に気持ちがいい！」とつながりました。

<エピソード 2>

私は4月の着任以来、出張等がない限り毎日毎朝学校の廊下や階段を掃除させてもらっています。そんな折生徒玄関を掃き掃除をしていると、あることに気づきました。



乱れることのない1年生の下駄箱

さすが！と思える2年生の下駄箱

この映像の様子から皆様は何をお感じになるでしょうか。ご家庭の教育力、日々働きかけてくれている教職員、そして越知の生徒の民度の高さを感じずにはおれません。越知中生徒との出会いに感謝します。

<エピソード 3>

校長室便りNO.3でも手作りの雑巾をご寄付いただいたことを、ご紹介させていただきましたが、先週に追加の雑巾をいただきました。全校生徒にマイ雑巾を使ってもらうようにしていきたいと思えます。いただいた雑巾を使いながら、1年生は学び舎を磨いています。校舎に年数と歴史があることと「汚いこと」とは違うのです。PTA O Gの岡林逸子様、改めて、また心より感謝申し上げます。



いただいた手作りの雑巾で教室の床を磨く1年生たち

### 【1学期を終えるにあたり】

本日1学期の終業式を行いました。今学期を振り返り、各学年の越知中学校の良さを価値づけました。

- ・（1年生は）初めて期末テストに臨み長時間取り組みたし、苦手な教科を友達に教えてもらい仲間とかわる中で解けるようになったこと。
- ・保健体育科の授業で、セルフで授業を展開して取り組み、講師の西留先生に絶賛されたこと。
- ・部活動では、あきらめず全力で試合や競技に臨み続けたこと。

こうした姿が見られたのもご家庭のみなさまのご理解ご協力により本校の教育課程が進められましたこと、改めて感謝申し上げます。

さて、夏休みを楽しいものにするためには、事故がないことが一番です。「水」や「交通」の事故等には十分注意して、「命」を守る行動を、自分を守り大切にすることを心がけてください。

生徒にとって、本当に楽しく、充実した夏休みとなるよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。教職員一同、子どもたちが、2学期始業式に元気に登校してくれることを願っています。

## お知らせ



8月には学校閉庁日を設けていますが、この期間に緊急を伴う連絡が必要な場合は、越知町教育委員会（Tel 0889-26-3511）まで連絡をお願いします。※越知中学校関係者に取り次いでいただけます。